

小樽市立手宮中央小学校 学力向上改善プラン

1 実施期間

令和2年4月1日～令和3年3月31日

2 児童の実態

昨年度4月に実施した全国学力・学習状況調査においては、国語は全国平均を上回り、算数は全道平均を上回ったものの、全国平均よりやや下回る結果となった。
第2学年～第5学年においても、基礎的・基本的事項の定着が十分ではない児童が見られる。特に、国語においては全国平均を4ポイント以上下回る結果が見られることから、学力向上に向けた取組をより明確にし、学校全体として取り組んでいくことが必要である。また、家庭学習や基本的な生活習慣の定着に向けて家庭や地域と連携をさらに強めていく必要がある。

3 学年ごとの定着目標（数値目標）

<国語科>

学年	定着目標
1年	・漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。 ・つまづくに読める。
2年	・漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。 ・句読点に気をつけて、つまずかずに読める。
3年	・漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。 ・句読点に気をつけて、つまずかずに読める。会話文を工夫して読める。
4年	・漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。 ・句読点に気をつけて、つまずかずに読める。会話文を登場人物の気持ちに合わせて読める。
5年	・漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。 ・聞き取りやすい速さで、つまずかずに読める。地の文、会話文を意識して読める。
6年	・漢字を正確に読み、8割以上書くことができる。 ・聞き取りやすい速さで、つまずかずに読める。心情を工夫して読める。

<算数科>

学年	定着目標
1年	・繰り上がりのあるたし算、繰り下がりのあるひき算ができる。(定着8割)
2年	・九九をすらすら言うことができる。(定着8割)
3年	・かけ算の筆算ができる。(2・3位数×2位数) ・小数、分数のたし算、ひき算ができる(定着8割)
4年	・小数のたし算・ひき算ができる。(定着8割) ・小数と整数のかけ算、わり算ができる。(定着8割)
5年	・小数のかけ算・わり算ができる。(定着8割) ・分母の異なる分数の加法・減法ができる。(定着8割)
6年	・分数と整数、分数の同士のかけ算、わり算ができる。(定着8割)

<学習・生活習慣（家庭学習等）>

学年	定着目標
1年	・20分間の家庭学習 音読 基本的な生活習慣
2年	・30分間の家庭学習 音読 基本的な生活習慣
3年	・40分間の家庭学習 音読 基本的な生活習慣
4年	・50分間の家庭学習 音読 基本的な生活習慣
5年	・60分間の家庭学習 音読 基本的な生活習慣
6年	・70分間の家庭学習 音読 基本的な生活習慣

4 目標を達成するための具体的な方策

(1) 基礎学力の確実な定着を図る取組

- ①算数について、習熟度別少人数指導・TT指導の実施
高学年に教科担任制を設ける
- ②国語について、手宮中央小タイム・長期休業中での補充学習
高学年に教科担任制を設ける
- ③ノート指導の充実

(2) 授業改善を図る校内研修の取組

- ①問いを生むための問題提示の工夫
- ②ねらいを明確にした交流場面の工夫

(3) 望ましい学習習慣・生活習慣を形成する取組

- ①家庭学習の手引きの配付 家庭学習の充実
- ②毎日の音読 宿題
- ③家庭学習ノートなど異学年の学習の取組の交流
- ④各家庭でテレビ視聴、ゲームをする時間についてのルール作り

5 実施計画

年月日	計画内容
R2年4月	・家庭学習の手引き配付
	・学校説明会の実施
R2年5月	・手宮中央小タイムの実施
6月	・1学期のまとめ、ふりかえりの実施
7月	・チャレンジテストの実施
	・児童アンケート、保護者アンケートの実施
8月	・夏季休業中の学習会
9月	・地域公開日（土曜日）、学校説明会
10月	○学力向上改善プランの評価・改善
11月	
12月	・2学期のまとめ、ふりかえりの実施
	・チャレンジテストの実施
	・児童アンケート、保護者アンケートの実施
R3年1月	・冬季休業中の学習会
2月	・3学期のまとめ、ふりかえりの実施
	・チャレンジテストの実施
3月	○新学力向上改善プランの作成

* 随時、評価と改善を行っていく。 * 3学期末に学年のまとめを実施する。
* 全国学力・学習状況調査が実施終了したら、分析、見直し、改善策等の検討を行う。

6 評価方法

(1) 基礎学力の確実な定着について

- ①単元テスト・チャレンジテスト・学力調査の実施
- ②国語・算数の確認のためのテストの実施

(2) 授業改善について

- ①全員の授業公開
- ②校内研修における改善方法の交流

(3) 望ましい学習習慣・生活習慣について

- ①児童・保護者アンケート
- ②保護者説明会と意見交換会の実施